

平成 15 年（2003 年）9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 15 年 9 月 12 日（金）

1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	当 真 嗣 州 (日本共産党)	都市計画行政 について	(1) 公園整備について 石嶺町 3 丁目地内にある琉大所有地を公園に整備することについて、当局の見解と対応を問う (2) 石嶺福祉センター線の工事について 地域住民からいろいろな意見や苦情が上がっている。また、現在、工事もストップしているが、当局は、地域住民の意見や苦情にどう対応しようとしているのか、答弁を求める また、街づくりは、地域住民との合意、納得の上で進めるべきだと思うが、当局の見解と対応を問う (3) 市営住宅の管理運営について 琉球新報の声の欄に苦情が寄せられているが、入居審査は厳密に行われているのか。名義人の確認、資産状況の確認はどうなっているか 特に、他の市町村からの申し込み者の資産状況の確認はどうなっているか。当局の答弁を求める 【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	狩 俣 信 子 (市民・社社 ネット)	1 保育行政について	(1) 認可外保育園に対する認証制度の進捗状況は、どのようになっているか また、認可外保育園に対して、いつ頃説明会が持てるのか伺う (2) 認可移行施設選定委員会とは、どんなものか伺う (3) 「2年保育」、「預かり保育」の状況と問題点、課題点は何か、伺う (4) 7月5日の具志川市における認可外保育園での誤飲事故について、いつどこで起こるか不安な面を持っているが、「事故防止マニュアル」等、認可外保育園への指導はどうなっているのか伺う (5) 届出制が導入されて、認可外保育園での0歳児の受け入れが現実的に難しくなったというが、公立、認可園での受け入れはどうか。本市としての対応はどうか伺う (6) 子供たちの立場からして、公立、認可園、認可外保育園の状況は公平なのか伺う (7) 9月1日付けで待機児童数は何人いるか。 また、認可外保育園にいる潜在的待機児童数は何人いるのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 学校教育について	(1) 1クラス 30 人以下の学級づくりについて、県教委への働きかけはどうなっているか伺う (2) 子供たちの安全のためにも、学校からの帰宅時間は明るいうちが望ましい。部活との関係で、暗くなってからの帰宅はないか。現状と対応を伺う (3) 教職員の 45 分休憩時間についての調査結果と課題は何か伺う (4) 教職員の「45 分休憩時間」が取れなかった時は、その分早退できるということは答弁いただいたが、各学校、教職員へは、どのように伝達されたか伺う (5) 初任研の拠点校方式は、何校で行われているか。また、現状と課題について伺う (6) 「労働安全衛生法」に基づく「衛生委員会」の設置状況はどうなっているか伺う
		3 普天間ヘリポートの辺野古移設について	市長の「15 年問題は閣議決定された」という発言について伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	唐 真 弘 安 (市民の会)	1 一般行政について	那覇市行政側から発行発刊される市民向けの文章に、難しい外来語(難しい基準は本員が思うには 20 歳以上の市民 100 人の中、20 人が知らないカタカナ語としたい)が無意識の中に使われていないか。市民にとって身近な那覇市政にするためには、公務員である市職員の作成する文章を平易にする心掛けが肝要と、本員は常日頃から機会ある度に訴えているつもりだが、昨今の市役所の現場ではどうなっているのか この度、官庁やマスコミが外来語を安易に使用しているとして、日本語への言い換えを検討してきた国立国語研究所の外来語委員会も、第 1 回最終報告として 62 語を取り上げ、日本語への言い換え案を公表している。その中にはガイドラインは指針に言い換えようというのも入っている この国立国語研究所による外来語の言い換え案発表を機に、さらなる本市政の市民にとっての身近な市政実現のための頑張りを訴える
		2 那覇の日について	7 月 8 日は何の日、答えは、なはの日。今年も那覇の日はいろいろな話題や活動で那覇の日は盛り上がりがあったと思うが、那覇の日である根拠を、法的に条例的に位置づける必要はないか 3 月 4 日がサンシンの日、5 月 8 日がゴーヤーの日、6 月 9 日がロックの日、11 月 22 日がイフウフの日と同じように、語呂あわせだけで那覇の日として盛り上がってよいものか。正式に 7 月 8 日に根拠を与えてはどうかを伺う ついでに提言するが、那覇まつりを何とか工夫して、7 月 8 日に変更して那覇の日の那覇まつりとして全国に発信したいものと考えているが、市長はどう思うか伺う
		3 都市計画行政について	本市西 3 丁目 2 番 35 号三重城に、昭和 48 年 9 月 1 日に竣工した、第 11 管区海上保安本部那覇信号所の移設について、再度伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	當 間 盛 夫 (自民クラブ)	1 防災行政・危機管理について 2 「ＩＣカード」について 3 旧軍用地問題について 4 工芸館跡利用について	9.11 同時テロから丸 2 年を迎えた。それから世界各地でのテロ戦争に拡がっている また、新型肺炎・エイズ等世界的感染問題や世界各国での異常気候による災害など、多くの危機が私達の身近に起こっている そして、今年は、関東大震災から、ちょうど 80 年になる。地震に対する備えに不安があるが、そこで伺う (1) 「防災体制」、「危機管理体制」は、どのようなにとらえているか (2) 市民への防災・危機管理意識を啓発するため、どのような広報活動をしていますか (3) 「危機管理室」の設置が必要と思われるが、見解を伺う ＩＣカードの活用方法は、どのようなものを検討しているのか。時期的なもの、内容等があれば、聞かせていただきたい (1) 県との連絡協議会の進捗状況、そして、「公益」としての地主会との事業等を、どのように検討されているか伺う (2) 地主会への補助金は、振興計画の中で、戦後処理問題解決策として国への予算確保をすべきと思われるが、見解を伺う 本員はこれまで、地域住民が活用できる施設との念願で質問してきた。当局の検討した中での今回の国への要請内容・経過を聞かせていただきたい 【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	崎 山 嗣 幸 (市民・社社 ネット)	1 自衛隊員の ロケット弾爆 発事故につい て	航空自衛隊那覇基地所属の自衛隊員の爆死と、同隊員の自宅と借家から、M72 型、66 ミリ対戦車ロケット弾 4 発と、銃砲類など 650 発もの実弾が発見されたことは、市民・県民に大きな衝撃を与えた 武器弾薬類の入手経路の解明は、再発防止の観点から極めて重要であり、曖昧にすることは許されない 翁長市長は、これまでの平和行政を転換し、自衛官募集業務や市有地の軍事基地への提供、市の公共施設である、とまりんや伝統工芸館の賃貸を積極的に進めている こうした状況が、自衛隊にいささかとも、おごり、高ぶりが生じ、緊張感や規律の緩み、危機管理意識が欠落することになっていたとしたら問題である 翁長市長は、これまでの信頼関係は失墜したとコメントしており、確かに市民を恐怖に落とし込むような出来事であり、市長の自衛隊のあり方を再検討することは当然のことと考える では、具体的に何う (1) 市長は、武器、弾薬の入手経路を決して曖昧にせず、解明されるまで、捜査当局や関係団体に求める考えはないか何う (2) 自衛隊那覇基地は、捜査への全面的協力、弾薬類の調査、服務調査を実施しているとコメントしているが、どのように実施したか何う (3) 市長は、マスコミへのコメントで、今回の事故で信頼が失われたとして「自衛隊の在り方」を検討すると述べているが、その検討内容について何う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 漁業無線局の移転問題について	那覇市首里赤平町にある漁業無線局が、那覇市の虎瀬公園整備計画によって立ち退きを求められ、移転整備計画の財源確保にめどが立たず、深刻な事態となっている この無線局は、1600 隻余の漁船の安全航行のために、遭難、海難事故の早期発見、海事情報の通信業務に大きな役割を果たしている しかしながら、那覇市との賃貸契約も切れ、天井の崩落、雨漏り、老朽化が著しく通信業務にも大きな支障を来している 次のことを、具体的に伺う (1) 虎瀬公園の進捗状況と、漁業無線局との立ち退き交渉の経過と問題点を伺う (2) 賃貸契約期間(30 年)は切れているが、土地代は納入されており、自動更新だと理解していいか伺う (3) 水産業育成、漁船の安全航行の立場から県と一体となって支援体制を取るべきではないか伺う
		3 医療費の3割負担減免について	失業し、生活困窮世帯の市民が、医療費の3割自己負担分が支払えず、医療を受ける権利さえ保障されないことは、法の趣旨からも逸脱すると考える したがって今回、国保加入者で生活困窮世帯に対して医療費の3割負担の減免、または、免除をする要綱を策定し、平成15年10月1日から実施することは、遅きに失した感さえある 要綱は策定したものの、制約が厳しくほとんど該当しないとなると、法の求める趣旨が生かされないことになる 次のことについて、伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(1) 減免等の要件で、著しく生活困難としているが、その判断基準を伺う (2) 保険税滞納者は対象外にしていることについて伺う (3) 基準生活額以下世帯へは、生活保護への助言をするとのことだが、その該当世帯はどれくらいの世帯数か伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	久 高 将 光 (自民クラブ)	1 世界遺産関連整備について	(1) 伊江殿内庭園並びに環境整備事業は、どうなっているのか (2) 華茶園、豊見城殿内庭園、仲田殿内庭園等を含む琉球庭園の整備状況と将来の整備計画、方針があれば説明願いたい (3) 読谷山御殿墓の買い上げ整備計画は後退の感があるが、企画財政の理解が得られないのか。後悔すると思うが (4) 沖縄地区史跡整備市町村協議会会長への那覇市長就任の件は、どうなったのか
		2 モノレール開通関連について	(1) 交通渋滞緩和になってないが、どう対応する計画なのか (2) バス路線再編不調は、市民生活にどのような影響がでているのか (3) 首里地区循環線(フィーダー線)の設置はどうなっているのか (4) シャトルバスの計画は、どうなっているのか
		【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長	

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	比 嘉 京 子 (市民・社社 ネット)	1 就学前保育 について	(1) 幼稚園における２年保育と預かり保育の 実施状況について伺う (2) 幼稚園教諭と保育士の人的交流、共通カリ キュラム作成の進捗状況について伺う (3) 保育士の臨時雇用の現状について伺う
		2 学校教育に ついて	(1) 小・中学校の２学期制導入のメリット、 デメリットについて伺う (2) 学校週５日制による児童・生徒への影響 及び教師への負担について認識を問う (3) 児童・生徒の下校時間(教師の４５分休憩) のあり方に関する見解を問う
		3 保健行政に ついて	15 歳から 24 歳を対象とする風疹ワクチンの 本市の接種状況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	高 里 良 樹 (自民クラブ)	1 建設行政について	指名入札の予定価格の公開制度をとる考えはないか
		2 道路行政について	(1) モノレール開通に伴いバスレーンの解除を求める考えはないか (2) モノレール駅周辺にタクシー乗り場を設置する考えはないか (3) パレットくもじと国際通りにタクシー乗り場を設置する考えはないか
		3 公園行政について	くじら公園のクジラのペンキ塗りかえの考えはないか
		4 総務行政について	新都心銘苅庁舎に市民がくつろげるロビーを設置する考えはないか
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 I P 電話について	(1) 新都心銘効庁舎に、通信費の軽減策として、新しく I P 電話が導入されている。導入した理由とメリット、デメリットは何か、伺う (2) I P 電話の通信費の軽減策として、メリットは大きいと思う。全庁舎（本庁・支所・水道局・教育委員会・消防等）にも広げるべきと思うが、その計画はあるのか伺う
		2 教育行政について	(1) 教育委員会をはじめ、小中学校 5 3 校の通信費の軽減策として、I P 電話の導入計画はないか伺う (2) 小中学校のインターネット事業の継続は重要であるが、今後の課題や取り組みについては、教育委員会の「プロジェクトチーム」で検討して答申を受けていくとのことであった 現在、国の 5 カ年モデル補助を受けて継続されているインターネット事業は、次年度から一般財源で対応しなければならなくなる。通信回線の軽減策も必要と思うが、どのように考えているのか伺う (3) 平成 1 5 年度城北中学校校舎建設工事がスタートしている。計画では 7 月に仮設プレハブ校舎が設置され、現校舎を取壊し、新しく校舎が建設される予定である 2 月定例会でも取り上げたが、部活専用のプレハブ校舎の設置については、どのように取り組んだのか伺う
		3 市立病院について	市立病院で、市民が安心して健康診断、人間ドッグ、検診等を受けることは重要である。安定した病院経営も必要であるが、必要以上にランニングコストをかけてもいけない。 光熱費の削減効果として「オンサイト電源」を設置する計画はないか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 「住宅用太陽光発電設置補助制度」について	本年、4月から「住宅用太陽光発電設置補助制度」がスタートしたが、市民からの申し込みが多い状況と聞いている。今後の取り組みは、どのように考えているのか、伺う
		5 市営住宅について	(1) 市民からの市営住宅の入居希望者は毎年多く、申し込みが殺到し競争率も高いと聞いている。入居状況はどうなっているか (2) 家賃の滞納者は毎年、何世帯あり、未徴収金はいくらあるのか。市営住宅入居者の家賃の徴収はどのようにしているのか (3) 家賃未納者に対して、指導はどのようにしているのか (4) 市営住宅に入居している市民から夏場、暑くて大変だとの声があり、クーラーが設置できるようにしてほしいと要望がある。市営住宅にクーラーが設置できるよう、電気容量の改修工事計画の状況について伺う (5) 新都心や末吉の新しい公営住宅には、Q A B放送設備がされている。市営住宅に入居している市民から、古い市営住宅にQ A B設備を設置してもらいたいとの声がある。計画はあるのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、病院事業管理者、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	久 高 友 弘 (市民の会)	1 樋川南線の 建築確認につ いて	(1) 樋川南線道路改良事業に伴い、平成 8 年に建築確認を受けた建物の移転補償が行われた。その補償額を問う。また、他にも樋川南線道路改良工事に伴う建築確認を受けた建物の物件保証があるか (2) 平成 8 年 2 月 14 日付け第 968 号鉄筋コンクリート 3 階建て、共同住宅が建築確認された。その時点で道路管理課及び道路建設課と合議がなされたか (3) 樋川南線（与儀市場通り）の経緯を市道 C M13 号が決定された時点から説明せよ (4) 平成 5 年から平成 6 年にかけて、つぶれ地補償がなされたが、その時点で既に幅員 8 m の区域決定をする準備ができているべきだと思うが、行政の怠慢ではないか。
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

個人質問（３日目） 平成 15 年 9 月 12 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
11	玉 城 彰 (市民・社社 ネット)	1 I T 施策について	(1) 本市は沖縄振興特別措置法に基づく、情報通信産業振興地域及び特別地区として、県の指定を受けているが、対象事業企業の参入状況と業種について伺う (2) 対象事業企業の誘致に向けての具体的な取り組みと沖縄県との連携について伺う (3) 那覇市重要政策マネージメントシステムに基づく電子市役所実現に向けて、初期の目標はおおむね達成されたと考えるが、今後の計画、実施スケジュールはどのようになっているか伺う
		2 都市モノレールについて	(1) 開通日における、１時間以上に及ぶ故障、停止事故と 8 月 31 日の美栄橋駅での女児転落事故は、いずれも開通日の前倒し変更に伴って、工事の進捗状況の管理や運転士の習熟度等にウエイトが置かれたためと思われる その起因として、モノレール先進都市での故障、事故事例の情報・資料収集に基づく模擬演習やマニュアルの作成等の安全対策の不十分さから発生したと思われるが、当局の見解を問う (2) 停車駅案内の自動音声メッセージで「県庁前駅」について、県庁、市役所のその日の業務が終了している時間帯にも関わらず、「御用の方は県庁前駅でお降り下さい」と流れる それは利用者に誤解を与えたり、迷惑を被る恐れがあるので是正を求める。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 本市の安全対策について	(1) これまでの専決処分の中で、車両物損事故に伴う損害賠償が増加傾向にあると思われるが、その主な原因と過去5年間の人身、物損、その他の事故の発生件数と賠償額について伺う (2) 本市の車両の修理費用の扱いについて伺う (3) この間、職場安全衛生委員会を中心に、どのような取り組みを実践してきたか伺う (4) 今後の安全対策について伺う
		4 ぶんかテンプス整備事業について	(1) 9月補正に、調査費として約300万円計上されているが、その委託内容について伺う (2) 利用形態の変更もあるのか (3) 運営方法について伺う (4) 多目的ホールとパレット市民劇場との位置付けの違いは何か (5) 施設使用料は、どのように考えているのか
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長